



才五第

主事
為辨
欲
寫



414
A 2718
5

筆片吉野

大正十一年四月
隈侯爵郵寄贈

一 高社理月沖流授令五彦出入村田右衛門

卯之入の改七人とのおのり左衛門

所執おのりの海舟始末事との他在事と事

池原以市吉野乃と事と在事と事と事

吉野乃市吉野乃と事と事と事と事と事

お座之いしとをきり人の心もいふも
あつたてをいふ調子と方後結信次郎
言ふれ中身は云々を親お面も云々
お日付と承平と云々はあつた
た中親お面才十八と云々はあつた
もののお座と云々はあつた

云々はあつた
お座と云々はあつた
お座と云々はあつた
お座と云々はあつた
お座と云々はあつた
お座と云々はあつた
お座と云々はあつた
お座と云々はあつた

其如欲之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家
之修之及治身之修之及之邦之治家

壬申 子月 亥日

壬申 子月 亥日

壬申 子月 亥日

上海南京路新開張

商務印書館有限公司

發行

後方規則 應之於又應機之於合迄
於西端之於迄迄之於去未年十一月限
十二月限由當實五組之內當方仲實之
之穩之合振之具之日由組由由由由由
平價之各之秀於月之當法後方之各

受承之承報分之由雙方之於於於於於
一之生之知夫是之在信之之之之之播一時
休之方之於規則中之第^拾九條應之於之
計其其兩平之於應素之於於於於於
之於於於於於之於於於於於之於於於於於

心休る之多く規則中にお見付るべし
以て古稀運動上予餘概に取上げ
兼而既取て委任致すべし者之且
少壯居る節も多之に身防金少半一
金体得月常買一歳も若油をわたり

貝安具に淫存くも先は知物モスレハ仲
賞は者一人合ふ由に安道と常買西組
一時にお端々下落に仕成し而して正品
安道引信等々策ヲ企者智く考之
今般村田友々存め今今今今今今今

マシテお場ヲシテ酒ヲシテ第ニツク之ヲシテ

右場會ノ爲メお場強物云々之ノ一立ハ

富家ノ之目的ヲ失ヒテ只實ニ彼ヲ年々

ニ有之テ此ノ在四隣ノ友ニ寄リ

河有古出訊致ニ扶同社ノ一山山守ニ生

中者ノ其見也此ノ所ニ有之テ河川會存

知日社義ノ徳多量厚管轄ノ所中

即時訊状而古ノ所ニ在也此ノ方也

後与存之今設再交ニ此所ニ再揚

お成りお子也中ノ後ニ義ニ別紙道

願出物中於又萬年與紀其規刻

亦月出妙以維多年之秋其見之長今

了應精細而紅明其步中其

而亦分力之度以照其進其

壬申年

